

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年 3月26日

【会社名】 株式会社名村造船所

【英訳名】 Namura Shipbuilding Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 名 村 建 介

【本店の所在の場所】 大阪市西区立売堀二丁目 1 番 9 号

【電話番号】 (06)6543-3561

【事務連絡者氏名】 取締役専務執行役員社長補佐 井 関 延 行

【最寄りの連絡場所】 大阪市西区立売堀二丁目 1 番 9 号

【電話番号】 (06)6543-3561

【事務連絡者氏名】 取締役専務執行役員社長補佐 井 関 延 行

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当企業集団の財政状態及び経営成績に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号並びに第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生年月日

平成27年3月26日（取締役会決議日）

(2)当該事象の内容

当社を含めた日本連合5社はブラジルに特別目的会社を設立しております。その特別目的会社が出資しておりますブラジル エコピックス - エンジェピックス社は、経営環境の悪化により事業計画に対し業績が低位に推移したことで財政状態が悪化しており、同社の株式価値が著しく低下し回復の見込みがない状況にあります。よって当社は、当該特別目的会社の株式について投資有価証券評価損2,106百万円を計上する必要があると判断し、本日開催の取締役会において、特別目的会社への当社出資分を減損処理することを決議いたしました。

(3)当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

平成27年3月期の財務諸表及び連結財務諸表において、投資有価証券評価損2,106百万円を特別損失として計上する予定であります。